

花びらの先は丸みを帯びる。

< 植物名 >

カンパニュラ

カンパニュラ・メジウム

フウリンソウ、ツリガネソウ

水やり

乾燥気味を好み、土の表面が乾いた頃に水遣りをする。

置き場所

日当たりが良く、冷涼な場所を好む。夏は半日陰などで育てる。

用土肥料

排水が良く、中性～弱アルカリ性の土壌を好む。多肥は避け元肥のみ施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき 株分け 挿し木。

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット、切花

学名 Campanula

英名

属名 ホタルブクロ

科名 キキョウ

性状 (分類)

原産地 欧州南部

花の色 ピンク・白・濃紫・藤・青

開花期 夏

購入時期

草丈 60～100 cm

ID 127

季節 夏

JFコード 13602



冬越しと置き場所

日当たりと排水が良く、中性から弱アルカリ性の土壌を好む。カンパニュラは種類によって性質も様々だが、一般的には冷涼を好み、夏は半日陰などで育てる。

その他の解説

多肥を避け、元肥のみ施す。

特徴 1

一重か八重の釣鐘型の花が咲く、花色はピンク・白・濃紫・藤色・青。乾燥気味を好み、土の表面が乾いた頃に水遣りする。

特徴 2

カンパニュラ・メジウムは一重か八重の釣鐘型の花で、花びらの先が丸みを帯び、茎は太く分枝しない。属名は花の形にちなんで、ラテン語の“鐘-campana”を元に付けられたそう。カンパニュラはヨーロッパでは古くから親しまれてきた重要な花で、この属には約250種もが存在するといわれる。性質も様々だが、一般的には涼しさと乾燥気味を好み、耐寒性の有るものと無いものがある。